

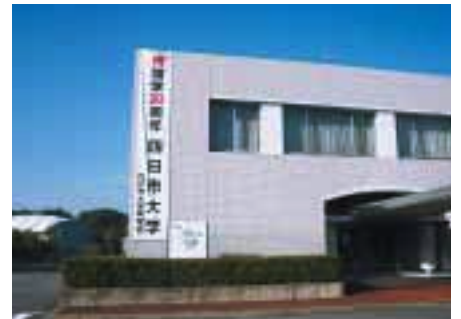
同窓会報

2008年(平成20年)10月1日発行
[発行] 四日市大学 同窓会事務局
〒512-8512 四日市市萱生町1200
TEL&FAX 059-365-6791
E-mail dousou@yokkaichi-u.ac.jp

<http://www.y-douso.com/>



▲ 2年連続3回目 天皇杯出場 (P4)



▲ 本会寄贈 開学20周年記念懸垂幕



▲ 開学20周年を迎えたキャンパス

ご挨拶

四日市大学同窓会会長 伊藤 清
(1992年卒 経済学部1期生)

会員の皆様におかれましては、ご健勝
でご活躍の程お慶び申し上げます。

日頃は同窓会活動に対して、ご協力を
賜り誠にありがとうございます。心から
厚く御礼申し上げます。

四日市大学同窓会の歴史は、1992
年3月、1期生の私が卒業したと同時に
はじまり、現在17期生までが同窓会員、
同じ四日市大学の仲間とし集まっていま
す。その数7,338名。多いのかわら
ないのかはそれぞれの見方があると思いま
すが、1期生の私としましては、仲間が
こんなに増えたことが、とても嬉しく、
とても頼もしく思います。この数は、こ
れからも増え続けていくこととなり、ま
すます同窓会としての役割の重要性を感
じています。

今年度、母校四日市大学は開学20周年
を迎えることとなりました。

同窓生を代表して心からお祝い申し上
げます。母校が開学20周年を迎えたとい
うことは、同窓生にとって何よりも悦ば

しいことではないでしょうか。まだまだ
歴史が浅いと思われる方もみえるかもし
れませんが、これから伝統、歴史を積み
上げ、「我が光“四日市大学”がますます
輝き続けていくことを願っています。

そのために、同窓会としましては母校
へ協力を積極的にこなしていきたいと
考えます。今回、開学20周年を祝して垂
れ幕を寄贈させていただきたいと思いま
す。

さて、同窓会は、いうまでもなく卒業
生相互の親睦並びに母校の発展に寄与す
ることを目的に活動を行っています。

卒業生相互の親睦の観点から、200
5年には愛知支部を設置、2007年6
月には同窓会設立15周年記念パーティー
を開催し、今年度には初の留学生同窓会
パーティーを開催する予定です。

さらに、2012年の同窓会設立20周
年までには海外支部の設置を目指し準備
を進めています。また、母校の発展に寄
与するという観点から言うと、2000
年から全国大会で活躍するクラブに対し
ての援助をスタートし、2003年には
在学生に対する奨学金給付制度を新設い
たしました。

このように、同窓会事業を発展させて
こられましたのも、役員の皆様、事務局
はじめ会員の皆様のご尽力、さらには四
日市大学、暁学園のご協力の賜と心より
感謝申し上げます。

今後とも、同窓会の絆を大切にお互い
の交流をますます強めるとともに、四日
市大学のさらなる発展のために、同窓会
活動への皆様のご協力をお願いします。

最後になりましたが、会員の皆様のご
健勝を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

社会人卒業生の授業協力

総合政策学部OB会
事務局 西川 和子

総合政策学部では、19年度の後期から新しいこころが始まりました。これは大学教育の改革・改善を目指すもので、もともと総合政策学部には多かつた社会人の卒業生に呼びかけ、学生と共に授業を受けながら、授業評価をはじめとする授業協力をするというものです。

総合政策学部の教員の授業から好きな科目を各自が選び、すべての講義に参加して協力するというタイプ（Aタイプ）と、仕事を持っている方などは、時間に限られた中で、3回程度授業協力をするタイプ（Bタイプ）の2種類の方法が用意されています。

総合政策学部には、1期生から4期生までの社会人卒業生が23名いますが、19年度後期は、そのうち12名が授業協力いたしました。20年度は、A・Bの両方のコースで前期は5名が参加、後期は9名が授業協力して頂くことになりました。

社会人学生OBには、卒業後仕事をされている方、大学院へ進学されている方、ちようど論文の時期に差し掛かっていた方、家庭に入っていた方など、さまざまの方がいます。しかし、卒業して再び、大学へ足を運ぶことなど考えていなかった方が多く、この試みの開始当時、うれしさで皆さんの顔の表情がみなぎっていました。

それから、この授業協力には薄謝が支払われることも特色といえます。このことは、この授業協力を仕事と捉え、誇りと喜びを感じ、気持ちを引き締まります。その一方、緊張が伴うので、体調を崩されることがあったりすることもありました。

私自身は初年度（19年度後期）から、総合政策学部社会人OB会事務局を預かることになりました。大学から同窓会室

をお借りすることができ、週に3回、10時から16時までの5時間参加しました。その間、授業に入って授業協力もしました。20年度前期は、週に3日、後期は週に2日に参加しています。

それぞれの先生方が授業に工夫をされているのを見ると、学生をひきつける授業をするようになってから感じています。又、手前味噌ですが、社会人卒業生が入ることで、学生も少し緊張感を感じ、先生自身も始めは緊張しているように思えました。授業協力をする社会人卒業生の心得としては、常に主役は学生で、先生にも学生にも自然体で、決して邪魔にならないようにと考えています。

また、社会人卒業生として大学への協力は欠かせないことで、在校生の社会人学生へのアドバイスや協力なども私どもの協力の一環と考えております。この試みは、総合政策学部だけに行われておりますが、他の学部へも広がるのいいと考えております。私も社会人卒業生へは気軽に話しかけてもらい、少しの協力でも出来るとうれしいと考えております。

※この事業については、四日市大学の国庫補助金申請（学部教育の高度化・個性化支援）が採択されたことにより実施されています。



同窓会成績優秀者奨学金授与式

今年度も、本会の事業のひとつである「成績優秀者奨学金」の授与式が、平成20年9月16日に行われました。

これは、学業に優れた学生に対して、一層の研鑽に努め、経済的負担を軽減するため、平成15年度より始めたものです。

当日は、本会 佐藤副会長より、表彰者へ奨学金5万円が授与されました。

今回の表彰者は左記の5名です。

●経済学部

垣見 知里（経営学科）
金津 由佳（経営学科）

●環境情報学部

村井 丈仁（環境情報学科）
小林 和樹（環境情報学科）

●総合政策学部

村田 明浩（総合政策学科）

今後とも皆さんの

ご活躍を期待しています。



留学生OB会の皆さんへ

母校 四日市大学は、2008年4月に開学20周年を迎え、開学当初より留学生を積極的に受け入れた結果、170名を越す卒業生が巣立つまでになりました。

そこで、この節目にあたる年に留学生同窓会パーティーなど記念事業を右記の通り計画しています。

■留学生同窓会パーティー

- 1.日 時 2008年10月19日(日) 17:30～ 受付開始
18:00～ パーティー開始
2.会 費 5,000円
3.会 場 四日市都ホテル(三重県四日市市安島1-3-38)

■記念植樹式

開学20周年にちなんで20と未来にむけた1を足し、21本の桜の木・梅の木・ハナミズキの苗木を母校四日市大学の益々の発展と留学生の輪がより強く大きく育つ事を祈念し植樹式を開催します。当日は「留学生 新春パーティー」も開催され、在校生や地域住民の皆さんの活気が満ち溢れる事と思われま

- 日 時 2009年1月10日(土) 10:00～15:00
●場 所 四日市大学正面玄関前

詳細はhttp://www.yokkaichi-u.ac.jp/issc/topics/dousoukai_01.htmlをご覧ください。

平成19年度 第2回 四日市大学同窓会ゴルフコンペ報告

会 場：三重カンツリークラブ

日 時：平成19年11月11日(日)

参加者15名

優 勝：松野 貴信 OUT 39 IN 43 HDCP 10.8 NET 71.2

準優勝：志賀 昭太 OUT 45 IN 42 HDCP 15.6 NET 71.4

3 位：松本 和彦 OUT 50 IN 51 HDCP 28.8 NET 72.2



第3回ゴルフコンペについては裏表紙、同窓会掲示板でご確認ください。

第2回のゴルフコンペは、小雨が降るなか、参加者15名によるダブルペリア方式によって、優勝が争われました。午後からは天候も回復し、ゴルフ場からは四日市市内を一望できる素晴らしい景色もあり、思い出話にも花が咲き楽しくプレーをすることができました。



結果は、NET71.2と見事な成績で松野さん(経済学部1回生)が優勝し、優勝トロフィと賞品が授与されました。なお、優勝した松野氏は、第3回ゴルフコンペの幹事を担当して頂くことになりました。

平成18年度 四日市大学同窓会決算書 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位:円)

収入の部		
費 目	決 算	備 考
会 費	5,034,000	336人分
支部懇親会会費	0	
雑 収 入	20,694	定期・普通預金利息
前年度繰越金	40,466,915	平成17年度繰越金
収入の部計	45,521,609	
支出の部		
費 目	決 算	備 考
消 耗 品 費	16,758	事務用品等
旅 費 交 通 費	3,100	
通 信 運 搬 費	72,494	総会案内
印 刷 費	88,075	総会案内
会 報 発 行 費	1,089,964	会報No.12
会 費	231,500	暁連合同窓会費323名分他
図 書 費	0	
渉 外 費	89,300	会議費等
支部懇親会費	0	
卒業記念品費	558,000	1個1500×360
母校協力事業費	600,000	陸上部・硬式テニス部全国駅伝出場祝い金
H P 管 理 費	370,860	維持管理費〔外部サーバー使用・メンテナンス料〕
奨 学 費	300,000	平成18年5月23日授与式
15周年事業費	586,687	記念講演会(野口建)・ゴルフコンペ
雑 費	0	
予 備 費	0	
次年度繰越金	41,514,871	
支出の部計	45,521,609	

- ◆平成19年度事業計画
 - ・同窓会会報の発行
 - ・同窓会奨学金制度
 - ・会員名簿の充実
 - ・設立15周年記念事業について
 - ・同窓会HPリニューアル
 - ・母校への協力事業
 - ・留学生支部設立準備
- ◆平成19年度予算

- ◆平成19年度同窓会総会報告
 - 平成19年度総会が平成19年10月28日に開催されました。
 - 以下の内容が審議され、可決されました。
- ◆平成18年度役員報告
 - ・同窓会会報の発行
 - ・同窓会奨学金制度
 - ・会員名簿の充実
 - ・設立15周年記念事業について
 - ・同窓会HPの運用強化
 - ・母校への協力事業
- ◆平成18年度決算

エコアジア環境大学(モンゴル)と学術交流協定締結！ 2008年度海外環境スクールを実施

母校 四日市大学は、モンゴル・ウランバートル市のエコアジア環境大学(学長アドヤスレン教授 元同国環境大臣)と学術交流協定の締結を行いました。母校の協定締結大学は、これで5大学(*)となりまし。同大学は2000年に設立された私立大学です。

このため、従来、クイーンズランド大学で実施してきた環境スクールを、今年度は8月20日から30日の期間に同大学にて実施し、モンゴルの自然と環境対策を学びました。

期間中は雨雲追跡のドップラーレーダー観測所を訪れて、豪雨の事前予測などについて説明を受け、また、ゴミ処理場の見学も行いました。草原の土地が陥没して峡谷化している部分を発見し、草原の砂漠化の一因であることを自分の目で確認する経験もしました。さらに、モンゴルの草原にあるゲル(モンゴルの遊牧民が住む家)で一夜を過ごしたり、日本兵士の合同墓地を訪れたり、環境に関する学習にとどまらず、モンゴルの歴史や日本との関係にまで思いを馳せる、貴重な日々を過ごしました。

また、同大学の学生との英語による研究発表会が行われ、日本で行った企業研修をもとに、竹炭の有効利用や特殊な機械を使い環境に配慮した廃棄物処理の技術を紹介。発表内容は、環境保全のための産官学協力体制の中で、四日市大学が担う役割についての構想にまで至り、地元のテレビ局の取材を受け、現地で放映されました。



出発前は、英語での発表に不安をかくしきれなかった参加学生たちが、帰国後は口々に「楽しかった」「満足できる発表ができた」と話し、大きな自信を得たようです。

- (*)学術交流協定締結大学
- ・カリフォルニア大学ロサンゼルス校(アメリカ)
- ・南開大学(中国)
- ・北京大学(中国)
- ・クイーンズランド大学(オーストラリア)
- ・エコアジア環境大学(モンゴル)

「外国人による日本語弁論大会」に出場

環境情報学部

メディア「コミュニケーション」学科2年生

ホック・エム・ティ・モビヌルさん



か「思いやりの心」を」で、約7分間のスピーチでした。

バングラデシユから日本に留学して3年、「ユートピア」だと思ってきた日本では、互いを思いやり助け合う心や、食糧の不足する発展途上国に思いをはせる気持ち、足りなくなっているのではないかと、今回のスピーチで訴えました。憧れの国である日本に、思いやりの心を取り戻してほしいと強く願う、メッセージ性の高い内容です。

モビヌルさんは、加納光准教授(環境情報学部)の指導のもと、1年生のときから学内や三重県主催の弁論大会に出場し、力をつけてきました。今回の大会に向けて1月から構想を練り、準備を重ねて応募、選抜されてからはさらに特訓を積み、当日に臨みました。本番直前に学内で行われた留学生交流会で、学長や在学生の前でスピーチを披露、感動して目を潤ませて聞く学生もいました。

当日は、母国の民族衣装に身を包み、持ち前の表現力と高い日本語能力を活かして、最高の出来栄でした。入賞こそ逃したものの、「今までで一番長いスピーチができた。自分の力を出し切れた」とモビヌルさん。応援に駆けつけた教職員や仲間の留学生、日本語学校の先生から、温かい励ましと、「すばらしかった」という感動の声が聞かれました。

地球温暖化防止シンポジウム 「カーボンオフセットに期待する」

2008年9月14日、四日市市総合会館において地球温暖化防止シンポジウム「カーボンオフセットに期待する」が開催され、新田義孝教授(環境情報学部)が基調講演を行うと共に、本学卒業生3名(山内章裕氏、加藤千博氏、加藤貴義氏)がパネリストとして参加しました。

これは四日市市制100周年記念事業として開催したもので、主催は四日市市の市民団体人財ポケットよっかいち、代表は松井真理子教授(総合政策学部)です。松井教授からは「今日はカーボンオフセットについて勉強するだけでなく、それを自分で実践することが大切」という挨拶がありました。同団体が実施する「カーボンオフセット募金」の紹介もありました。なお、「カーボンオフセット」とは、発生してしまった二酸化炭素などの温室効果ガスを、植林・森林保護・クリーンエネルギー事業などによって直接的、間接的に吸収しようとする考え方や活動の総称です。

パネリストである3名の卒業生は、本学環境情報学部を卒業後、それぞれ大学院に進学、環境に関する研究を深めた後、現在はその知識を生かした職業に就き、研究の成果を仕事に生かして第一線で活躍する専門家たちです。3名はそれぞれ、企業から見たカーボンオフセット、国際的状況、購入のポイントなどをわかりやすくプレゼンテーションし、その後、会場からの質問に答えて活発に意見を述べられました。



サッカー部 2年連続3回目

天皇杯

第88回(全国) サッカー選手権大会

出場

8月31日に行われた三重県サッカー選手権大会決勝で、本学サッカー部が三重中央大学を6-3で下して優勝し、2年連続3度目の天皇杯出場を決めました。

天皇杯1回戦は9月13日に鈴鹿スポーツガーデンで行われ、Honda a FC(静岡県代表)との対戦となった。結果は1-3で敗退したが、前半で1点を先制するなど善戦。JFL5位(2007年)の強豪を相手に、全員が最後まで諦めず一丸となった戦いでした。

伊藤直司 監督よりOBの方へ

今回の対戦相手、ホンダFCは、昨年の天皇杯ではJリーグチームの柏レイソル・名古屋グランパスに勝ち、ベスト8となった強豪チームです。

練習試合ではいつも5点ぐらい入れられるほどで正直勝利することとはイメージできませんでしたが、応援してくれる人たちがガツカリ



しないそんな試合をしてほしいと願っていました。

結果は1-3で負けてしまいました。最後まで諦めずに戦い敗れましたが、試合後のロッカールームで選手たちに「よく頑張った」「次につながる試合だった」と誉めてやりました。

来年も当然狙います「3年連続4回目の出場」そして全国1勝を!

これからもサッカー部の応援よろしくお願います。

ソフトテニス部

団体王座を目指して

中村 真人(環境情報学部3年)

私たち「ソフトテニス部」は毎日仲間同士の士気を高め全国の頂点を目指し、毎日の練習に取り組んでいます。一人ひとりの能力を十分に発揮できる部活動です。部員全員が「勝ちたい」と言う目標を持ち、監督の指導の下目標を達成するために日々努力しています。

私たちの目標はあくまで全国制覇ですが、5月に行われた春季東海学生リーグ戦では3位という結果でした。秋季リーグでは一つでも順位を上げ、来年の春季リーグでは団体王座出場、全国制覇出来るようにこれからもチーム一丸となり頑張ります。応援よろしくお願います。



春季リーグ戦を終えて

クラブ紹介

アメリカンフットボール部

2008年度活動報告

我々アメリカンフットボール部は昨年の入れ替え戦に勝利し、本年は再び一部リーグで戦うこととなりました。去る9月7日(日)に行われた第1節では昨年のリーグ優勝校である名城大学と対戦し0-23という結果で敗戦しましたが、一部で戦っていたという確かな自信をつけることができた試合であったと感じています。今シーズンの目標である上位進出に向けここからは負けられない戦いが続きます。皆様の声援を力に厳しいリーグ戦を戦い抜いていきたいと思っておりますので応援よろしくお願いたします。



試合日程

月 日	対 戦 校	場 所
10月19日(日)	名古屋大学	大垣市浅中公園陸上競技場
11月3日(月)	愛知学院大学	一宮市光明寺公園球技場

※詳細はID (<http://www.yokkaichi-u.ac.jp/club/amefoot/index.html>) にアクセス願ひください。

四日市大学 平成21年度入試概要

募集学科

経済学部	経済学科・経営学科
環境情報学部	環境情報学科・メディアコミュニケーション学科
総合政策学部	総合政策学科

入試日程

推薦入試

推薦A日程	11月 1日(土)	一般推薦、自己推薦、クラブ推薦
推薦B日程	12月13日(土)	一般推薦、自己推薦、クラブ推薦
推薦C日程	3月 6日(金)	クラブ推薦

学力入試

学力A日程	1月26日(月)	2科目入試
学力B日程	2月13日(金)	2科目入試
学力C日程	3月 6日(金)	2科目入試

大学入試センター試験利用入試 ※個別試験は課さない

前期日程	出願期間：1月19日(月)～2月 9日(月)
中期日程	出願期間：2月12日(木)～3月 2日(月)
後期日程	出願期間：3月 5日(木)～3月16日(月)

AO入試(随時型)

出願期間：平成21年3月24日(火)まで随時

社会人入試

出願期間：平成21年3月24日(火)まで随時

社会人入学 パンフレット



社会人学生として学ぶことの魅力、
社会人学生の声や姿を紹介しています。

内 容

- 社会人入学の魅力、特典
 - 学べる内容(学部学科紹介)
 - 仲間と学ぶ楽しさ(社会人卒業生・現役社会人学生インタビュー)
 - 不安・疑問の解消(一般学生とのコミュニケーションは?講義についていけるか?)
 - 入学時納入金について:入学金・授業料4年間半額免除
- あたらしい「あなた」が見つかるかもしれません。ぜひ、ご覧ください。

資料請求・お問合せ

四日市大学 入試広報室
〒512-8512 四日市市萱生町1200
TEL: 059-365-6711 FAX: 059-365-6630
E-mail: nyushi@yokkaichi-u.ac.jp

●四日市大学入学試験特待生…推薦入試(一般)、学力入試、大学入試センター利用入試で「特待生」を採用します。

コミュニティカレッジより同窓生の皆様へ

コミュニティカレッジでは、おかげさまで開講より7年が経ちました。この間、たくさんの同窓生の方にもお越しいただいています。

これからも多くの方のご利用、心よりお待ちしております。

▼2008年11・12月開講予定講座

教養・健康	5講座	写真・絵画・三味線
英会話	14講座	こども英会話・入門～上級
語学講座	5ヶ国語13講座	中国・フランス・スペイン・ドイツ・ハンガール
パソコン	9講座	入門～中級・デジカメ・MOS試験対策など

◀2008年開講資格講座

一方、資格講座は5年が経ち、仕事に必要な資格講座の受講生は非常に熱心で、有資格者が生まれ、在校生はもちろん、社会人も多く受講されています。資格講座は、秋の受験に向けて、毎年、4月募集となっております。来春も開講予定となっておりますので、ぜひ、お申込みください。

なお、卒業生の皆様には、受講料が2割引の特典があります。

講座名	日程	回数	受講料	テキスト代
宅地建物取引主任者講座	5/10～10/4	54回	64,800円	20,000円
ファイナンシャル・プランニング技能検定3級講座	5/17～8/30	36回	43,200円	5,700円
簿記検定3級講座	5/10～6/7	15回	18,000円	4,700円
秘書技能検定準1級・2級講座	5/10～6/21	18回	21,600円	5,900円
※公害防止管理者(水質4種)講座	9/1～9/5	5回	6,000円(テキスト代込み)	
※初級システムアドミニストレータ講座	9/1～9/12	10回	6,000円(テキスト代込み)	

※2008年度の公害防止・初級システム講座は、募集人数の都合により、学生向けの特別講座として開講されましたので、来年度予定の受講料・テキスト代とは異なります。また、上記のほか、漢字検定も本校で受検していただけます。

お問い合わせ先

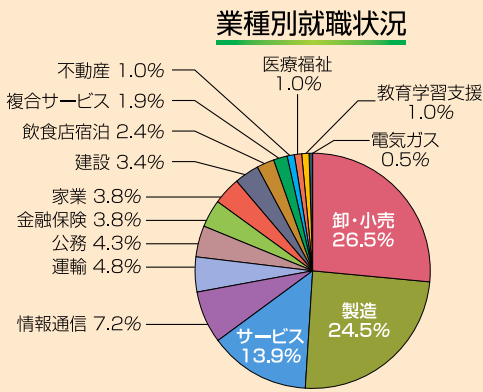
四日市大学コミュニティカレッジ 〒512-8512 四日市市萱生町1200 TEL:059-365-6615 FAX:059-361-0770
E-mail:caeb@yokkaichi-u.ac.jp http://www.yokkaichi-u.ac.jp/caeb/

キャリアサポートセンターから

おかげさまで19年度は昨年度に続き、高い就職率でした。とはいっても最後まで決まらなかった学生もいたわけですから、喜んではいられません。卒業後も4月に入る直前に決めた学生も現実にはいます。我々キャリアサポートセンターは決して諦めず、また粘り強く学生のサポートをしています。そして正規社員という目的を達成することにより、初めて『社会貢献』ができるのだと確信し指導しています。

我々はニートやフリーターを最も嫌うスタッフばかりです。第2新卒のOB・OGの方も是非相談に来てください。あなたを求めている企業はきっとあります。

さて中部・東海地区の景気状況はまだまだ好況といわれていますが、原油や原材料の高騰から先行き不安定な状況とも言われています。今後本格的に団塊の世代がリタイアして



いく現状を考えると各企業は継続に向かつて人材の確保におお一層の努力をされています。こうなると有名企業は大量採用の計画をし、多くの若者は有名企業に吸収され、中小企業は労働力不足を余儀なくされ、かえって産業の悪循環を招く要因が起るのではないかと危惧しております。本学学生の就職をサポートする担当者としては、基本的には本人の希望する企業へのアドバイスや指導を行っています。本学では地域産業の活性化に貢献するという目的があり、このことを踏まえたうえで、地元商工会議所等との連携を取りつつ、学生一人ひとりの進む道を共に真剣に考え、履歴書の添削指導・模擬面接の指導、日常生活のあり方などを含め、後悔しない職業の選択に繋がるよう努力をしております。

また本学にはコミュニティカレッジがあり、そこでは学生のスキルアップを目指した講座や各種資格講座などが用意され、在学生や一般社会人が数多く学んでおります。また最近では卒業生が企業で必要な資格を取得するためやスキルの向上を図るため熱心に受講しております。本学にはこのような受け皿が揃っており、四日市大学に来てよかったといわれる卒業生も年々増えております。

キャリアサポートセンターでは四日市大学の要綱である『人間たれ』を重んじ、社会貢献のできる人材の育成に努力を続けてまいります。これからも皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

卒業後に卒業証明書・成績証明書を請求される時は...

各種証明書(卒業証明書・成績証明書)の発行申込を窓口・郵送で受け付けております。

■受付時間 平日/9時~17時
■各種証明書

窓	種類	発行手数料
□	卒業成績証明書	300円
	卒業証明書	200円
■	各種欧文証明書	500円

証明書の受け渡しについて

- 証明書の受け渡しにつきましては、事前にお問い合わせください。
- 窓口での受領及び郵送にての受領が可能です。
- 郵送を希望される場合は、宛先(連絡先)を記入し、発行手数料と送料を添えて申し込みを行ってください。

発行手数料	郵便小為替
送料	切手
	1~2部 80円
	3~5部 90円
	※速達希望の場合 270円加算

注意

- 発行日は、申し込み日から、平日中2日後になります。
- 証明書によっては、日数を要する場合があります。
- 一旦納入した発行手数料は、いかなる事情があっても還付出来ません。
- その他証明書につきましては、お問い合わせください。

お問い合わせ先

四日市大学 教学課教学係
電話 059-3695-6506

訃報

環境情報学部
メディアコミュニケーション学科教授

木村 敬氏(享年68歳)

平成20年2月8日 逝去



木村先生は、1963年東京大学法学部を卒業され、NHK等で優れた教育番組を数多く制作されたのち、2004年から現在まで、本学にて、メディア・リテラシー、映像制作論、セミナー等をご担当いただきました。

経済学部
経済学科専任講師

原山 潤一氏(享年51歳)

平成20年2月13日 逝去



原山先生は、フランス・パリ11大学に在学中に、博士課程を経て、1988年、京都大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学後、直ちに、助手として本学に赴任されました。以後、現在まで20年の長きにわたって、フランス語教育を中心に、海外の言葉と文化、現代海外事情、現代社会思想等をご担当いただきました。

お二人の長年にわたる学生指導に対するご尽力に改めて感謝いたしますとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

開学20周年記念

四日市大学公開講座

「新たな課題と大学の使命」
 ～豊かな未来へ向けて～

四日市大学は、今年で開学20周年を迎えました。本学では、大学における教育研究の成果を広く社会に公開し、一般市民の方を対象とした生涯学習を支援する公開講座を開催しています。身近な環境問題から国際社会の変化まで、幅広いテーマを取り上げました。皆さまの新たな「発見」を喚起し、学びの楽しさを実感していただきたいと思っております。

四日市大学公開講座 運営委員長 田中 正明

日時	テーマ・講演者
10月11日(土) 14時～16時 (受付13時30分)	「わたしにもできる」 ーかたちを問わない国際交流ー 留学生支援センター長 西牧 義江(経済学部 教授)
10月18日(土) 14時～16時 (受付13時30分)	「地域活動・市民活動と大学」 総合政策学部 教授 岩崎 恭典 教授 松井 真理子 准教授 小林 慶太郎
11月15日(土) 14時～16時 (受付13時30分)	「コンブ養殖による伊勢湾再生」 環境情報学部 教授 松永 勝彦

会場

じばさん三重 5階大研修室

どなたでもご参加いただけます。(入場無料・事前申込制)
 詳しくは、ホームページ <http://www.yokkaichi-u.ac.jp/extensions/01.html>
 をご覧ください。

お問い合わせ先

四日市大学 庶務課

TEL(059)365-16588

FAX(059)365-16630

E-mail: syomu@yokkaichi-u.ac.jp

同窓会掲示板

同窓会ホームページ更新!! こちらへアクセス

<http://www.y-douso.com/>

ホームページを活用し、同窓会員のネットワークを充実させる為、同窓生の皆さんに、いろいろなアイデアや要望を頂きたいと思っております。

ホームページを見て、ご意見ご感想もお聞かせください。



第3回 ゴルフコンペのご案内

- 1.日 程：平成20年11月9日(日)
- 2.場 所：養老カントリークラブ
- 3.会 費：3,000円(パーティ代+賞代)
プレイ費14,900円(昼食付)
- 4.申込期限：平成20年10月27日(月)
- 5.申 込 先：下記までメールでお申込ください。
E-mail:dousou@yokkaichi-u.ac.jp
幹事 経済学部 1期生 松野 9期生 黒田まで

昨年のゴルフコンペに参加しましたが、とても楽しいラウンドでした。多くの同窓会の皆さんに参加していただけるよう、当日は楽しいイベントも企画しています。是非、ご参加ください。

平成20年度 同窓会総会のお知らせ

平成20年度の総会を以下のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。
 当日は母校大学祭の最終日です。多数の方の参加をお待ちしております。

日時：平成20年10月26日(日) 11:00～
 場所：四日市大学2号館212教室
 お問い合わせ：同窓会事務局
 TEL (059) 365-6791

原稿募集

皆様の会報への参加企画として、サークルやゼミなどの「同窓会のお知らせ」や「結婚しました!」「お店をしているので是非きてください。」など近況の原稿を募集しております。

また、ご意見やご希望などございましたらお寄せください。

編集後記

早いもので昨年の発行から1年が過ぎてしまいました。この一年間に何があったのか考えると、あんな事もあった、こんな事もあったと思ひ出されます。しかし、いざ会報になると記事になりにくい雑事ばかり。そんな日々の出来事を同窓会事務局のブログにて綴っています。

さて、今回の会報ですが、いかがでしたでしょうか?会員の皆さんの望んでいる情報とは何かと毎回考えてお届けしていますが、試行錯誤の繰り返しです。是非、皆様のご意見ご感想をお待ちしています。こうして皆様のお手元にお届けできること光栄に思っています。

